(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム四季彩

作成日: 令和 2年 3月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	既に看取りケア経験の事例を振り返って早期に看取り研修を行い、事業所の対応できる最大の支援方法を話し合い、職員等が安心して連携をとる看取りケア実践の工夫を期待したい。	看取りに関する研修に参加し重度化や終末期に 向けた支援ができる体制作りを行う。	管理者が看取りの研修に参加し、内部研修を行う。 看取りについて必要な医療・介護支援について話し 合う。職員への意識付けを行い理解を深める。	12ヶ月
2	2	近くに幼稚園ができるので、交流ができたら良いと希望されているが、交流の工夫に期待したい。	ご利用者が地域とつながりながら暮らすことがで きるよう、交流の機会が増えるようにする。	地域の小学校、幼稚園との交流の機会が持てるよう 年度初めに訪問し担当者と話し合いを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。